

【ご質問】

「～ができる」と、こういう進路先が候補になる等の情報が知りたいです。
進路先を選ぶ基準として「必要なこと」「やれること」は何でしょうか？

ご質問ありがとうございます。残念ながら「〇〇ができれば会社に就職できる！」といった基準などはありません…。ですが、卒業生の進路先と在学中の状況には関連性があるように思います。

小学部から高等部まで、子どもたちの年齢は違いますが、結局、企業の方から求められることは、本校高等部の生徒にも、高校生にも、大学生にも、障害の有無にかかわらず同じなんです！

希望する進路に進めるかどうかは“本人や保護者がどれだけ早くから取り組むか！”なのです。
「何から取り組めば良いのか」「ポイントどこなのか」などは次号以降でお伝えします。

本校ホームページ(進路指導を選択)では、これまでの「進路だより」もご覧いただけます。
是非アクセスしてみてください。

将来



進路先をイメージしてみましょう！

就労移行や自立訓練、障害者職業訓練校など、他の進路もありますが、卒業生の代表的な進路とその進路を選択する生徒たちの様子(イメージ)を紹介します。

会社

食事は3食、生活リズムは安定。自分のことは自分でできる。
一人で通学。一人で外出、買い物。スマホを使いこなす。大人には敬語、元気な挨拶、素直で前向き。6～8時間働く体力。

A型

会社と違い福祉的支援が受けられるが、基本は会社と同じで、ほとんどのことは一人でできる。4時間働く体力。会社やA型に進む生徒は放課後等デイサービスを利用していない。

B型

学校生活を継続するイメージ。職員は少なくなるので、仲良く集団生活することができる。常時の個別対応、暴力や勝手な行動、騒ぐなどの行動がある場合の利用は厳しい。送迎有*

生活 介護

学校生活を継続するイメージ。食事や排泄など日常生活面を含め個別対応が必要な生徒が対象。適性に合わせ作業時間を設定することも。送迎有* **現在、ほとんど定員の空き無し**

*施設の送迎には、自宅送迎とポイント送迎があります。ポイント送迎では、自宅近くの集合場所まで本人が徒歩で通うか保護者送迎が必要です。本人が留守番できない場合、家族が在宅している必要があります。朝は8時～9時半、帰りは15時～16時半くらいに送迎する施設も多いので、グループホームの利用や家族の勤務時間の調整が必要な場合もあります。

切り取り

学部に○をつけてください。(小 中 高)

質問などがありましたら記入してください。

担任に提出してください(担任 ⇒ 進路)